

# 第2期甲州市総合戦略 数値目標・具体的施策の評価・検証

令和6年度事業分

令和7年9月

甲州市政策秘書課 地域未来戦略室

## 第2期甲州市総合戦略 数値目標評価シート

### 基本目標1 甲州市に根ざした地域ブランドの創出と魅力あるしごと、未来を担う人材の育成

指標	基準値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値(R6)
新規就農者数	58名 (H27～R1累計)	14名	41名 (R2～3累計)	74名 (R2～4累計)	95名 (R2～5累計)	111名 (R2～5累計)	70名 (5年累計)
商工会会員数	877名(R1)	854名	872名	859名	862名	847名	927名
市内就職者数	420名(H30)	359名	371名	361名	336名	291名	500名

### 基本目標2 甲州市への人の流れをつくり、地域経済を創出

指標	基準値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値(R6)
観光入込数	373万人(H30)	169万人	153万人	236万人	240万人	255万人	388万人
空き家情報バンクの登録件数	8件(R1)	11件	11件	10件	17件	6件	12件
移住希望者の相談件数	106件(R1)	151件	156件	167件	217件	256件	120件

### 基本目標3 出産・子育ての希望が叶う切れ目のない支援の創出

指標	基準値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値(R6)
合計特殊出生率	1.19(R1)	1.11	1.26	1.20	1.32	1.26	1.53
学校満足度	全国平均比 150%(R1)	—	全国平均比 177%	—	—	—	全国平均比 160%

### 基本目標4 時代にあった地域をつくり、安全に暮らせる地域の創出

指標	基準値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標値(R6)
自治会加入戸数	9,354戸(R1)	9,248戸	9,151戸	9,095戸	8,891戸	8,813戸	9,800戸
総合防災訓練参加人数	4,879人(R1)	2,393人	707人	920人	3,803人	1,010人	10,000人

第2期甲州市総合戦略 具体的施策評価シート【令和6年度事業評価】

基本目標1 甲州市に根ざした地域ブランドの創出と魅力あるしごと、未来を担う人材の育成

- ①農業生産基盤の整備と成長産業化
- ②ワイン産業の競争力の強化
- ③事業承継と起業・創業の包括的支援
- ④時代にあった働き方の推進

<b>【評価基準】</b>	<b>【総合評価】</b>
5 ますます必要性は高くなっている	A 15～13
4 概ね目標水準に達している	B 12～10
3 どちらとも言えない	C 9～7
2 やや目標を下回っており、改善が必要である	D 6～5
1 目標をかなり下回っており、早急な改善が必要である	E 4～3

事業名	新規就農者対策事業						担当課		農林振興課				
	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		農地集積面積					
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値	
評価点等	5	3	5	A	現状維持	400ha (H30まで累計)	515ha	569ha	617ha	654ha	657ha	430ha (R6まで累計)	
事業の概要	農業者の高齢化や人口減少が一層増進するなか、農業者の減少に伴う耕作放棄地の拡大が懸念されている。農地の荒廃を予防する取り組みとして、新たな担い手を中心に農地の利用集積と利用権設定の推進に引き続き取り組んでいく。												
事業実施内容	令和6年度の担い手の農地利用集積状況調査に基づく利用集積は、経営体数652件、657haであった。農地の利用集積は微増ではあるが、その他の支援事業を含め、一定程度の成果が表れつつある。												

事業名	農産物海外輸出促進事業						担当課	農林振興課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		海外輸出額				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	3	3	B	方法改善	9,900千円 (H30)	5,354千円	9,589千円	11,165千円	33,660千円	250,899千円	11,880千円
事業の概要	アジア諸国を中心に高品質な日本産果実は、日本食ブームと相俟って、関心が高まっている。日本産果実の輸出においては、今後国内市場の縮小を鑑み、新たな販路先として位置付けることにより、所得の向上、インバウンド観光客の増加等から市内果樹産業の活性化を図るとともに、担い手の増加につなげていく。											
事業実施内容	令和6年5月から7月に掛けて日本ブドウ産地協議会会員でもあるJA大阪中河内産のデラウェアを中心とした販売活動を、また山梨県産モモ及びシャインマスカットを中心とした販売促進活動と現地プロモーションを併せて実施した。さらに、日本が誇るブドウを全国へ情報発信するとともに、国内外への販路拡大・売上向上を通じたブドウ農業の振興等を図る目的から令和6年10月11日に「第3回全国ブドウサミット」を5年ぶりに開催した。また、共選所の統合により検査が統一され、品質の統一と平準化が図られ、塩山統合共選所におけるブドウの輸出量は香港市場を中心に増大した。											

事業名	農家民宿開業推進事業						担当課	農林振興課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		宿泊者数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	4	3	3	B	拡大・充実	487名 (H30)	471名	529名	-	534名	542名	600名
事業の概要	市内農家に宿泊しながら、農業体験を希望する都市住民と農繁期に援農を希望する農業者のマッチングを行い、移住、就農のきっかけづくりに努める。											
事業実施内容	令和7年3月に食と農グリーンツーリズム研究会において今後の活動方針等について協議検討を行った。											

事業名	契約栽培推進事業						担当課	観光商工課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		醸造用甲州種ブドウ生産量				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	3	2	B	拡大・充実	1,315t (R1)	1,516t	1,466t	1,407t	1,387t	1,429t	1,600t
事業の概要	本市の基幹産業であるワイン産業の競争力の強化のため、ワイン原料ブドウの契約栽培を推進し、醸造用ブドウの安定確保を行う。事業としては生産者とワイナリーの書面契約に対してJAが契約の仲介をすることにより、書面での契約を推進し、地理的表示を活用した地域ブランドの確立を目指す。											
事業実施内容	生産者・JA・ワイナリーの代表・市が構成員となり、甲州市ぶどう・ワイン産地確立会議を開催。当年産醸造用甲州ブドウの取引状況について、生産者の出荷計画、及びワイナリーの仕込み計画に基づく需給調整などが話し合われた。JAを経由する系統取引については、ワイナリー・出荷団体組合・JA・勝沼ワイン協会による4者契約がすでに確立されている。											

事業名	醸造用ブドウ圃場登録管理台帳整備事業						担当課	観光商工課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		醸造用ブドウの作付面積				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	4	4	A	拡大・充実	95ha (H30)	215ha	224ha	226ha	226ha	226ha	120ha
事業の概要	市で整備した圃場登録管理台帳について、ワイナリーからのアンケート情報を元に、圃場の年々の生産状況を記録更新し、GISの地図データと関連付けのうえ、ワイナリーの耕作状況が視覚的に確認できるワイナリー管理台帳の構築を実施する。											
事業実施内容	より正確なブドウ栽培地を把握するため、醸造用ブドウ畑のデータをワイナリーごとに分けて登録。市が醸造用ブドウ畑のデータを一元的に把握管理する。国土情報開発(株)との委託契約により、圃場データのシステム化(2022年産分)を行った。											

事業名	事業承継支援事業						担当課	観光商工課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		持続化補助金利用事業所数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	3	3	B	現状維持	14社 (R1)	5社	10社	10社	6社	9社	17社
事業の概要	地域雇用の重要な受皿である市内の小規模企業者に対して、販路開拓、業務効率化等の事業に対し、補助金を交付する。この事業により小規模企業者の持続的発展を後押しし、事業の継続から事業の承継につなげて地域経済の活性化を図る。											
事業実施内容	甲州市内の小規模企業者に対して「広報費」、「機械装置等費」、「開発費」、「外注費」にかかる経費を15万円または費用の3分の2を上限に補助金として交付した。 外部の審査員による審査により、申請15件に対し採択9件。											

事業名	創業支援事業						担当課	観光商工課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		創業件数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	4	3	2	C	現状維持	9件 (H27~R1)	14件	8件	5件	4件	1件	10件 (5年累計)
事業の概要	甲州市内で新たに起業・創業する事業者を対象に、甲州市が甲州市商工会、市内経営革新等認定支援機関(市内金融機関)、(公財)やまなし産業支援機構、日本政策金融公庫、山梨県信用保証協会、フルーツ山梨農業協同組合と連携して支援を実施し、起業・創業へとつなげていく。											
事業実施内容	甲州市で新たに創業する事業者を対象に、関係機関と連携して支援を実施し創業を促した。 空き店舗補助金の活用(店舗改装:0件、家賃補助:1件) 認定特定創業支援事業により支援を受けたことの証明書の発行(5名)											

事業名	企業の地方移転促進事業						担当課	政策秘書課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		サテライトオフィス利用企業数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	4	3	2	C	方法改善	1社 (H30)	0社	0社	0社	2社	2社	3社
事業の概要	ICTの進展等の理由により、企業の首都圏からの転出が増加しており、本市においても受け入れ体制を整えるため、「シェアオフィス甲州」1階のお試しサテライトオフィスを活用し、気軽に地方移転を実現していただくとともに、本市への本格的な事業所やサテライトオフィスの開設を関係機関と連携しサポートしていく。このことにより本市内での経済活動を活発化させ、新たな事業展開や雇用の充実など包括的な支援に取り組んでいく。											
事業実施内容	利用促進のチラシ作成や業者への働きかけなどを行いサテライトオフィス利用についての問い合わせはあったが、目標値までの数値までには至らなかった。											

事業名	新しい働き方による就労機会創出事業						担当課	政策秘書課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		コワーキングスペース利用者数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	4	5	A	拡大・充実	910名 (H30)	970名	1,611名	1,897名	2,514名	4,414名	1,100名
事業の概要	テレワークやクラウドソーシングの進展により、新たなワークスタイルが定着しつつあり、働き方のあり方は多種多様となってきている。本市においても新しい働き方や就労機会を積極的に確保するため、「シェアオフィス甲州」2階のコワーキングスペースを活用し、テレワーク等への幅広い需要を取り込んでいく。											
事業実施内容	市役所開庁時間中でのお試し利用等により、まずは使ってもらうことを意識して運営を行った結果KPIを達成できた。他にも利用者による口コミも大きいと思われる。今後もプロモーション活動を通じて利用者数を増やしていきたい。											

第2期甲州市総合戦略 具体的施策評価シート【令和6年度事業評価】

基本目標2 甲州市への人の流れをつくり、地域経済を創出

- ①地域資源を生かした観光産業の推進
- ②総合的な移住情報発信の推進
- ③関係人口の拡大

<p>【評価基準】</p> <p>5 ますます必要性は高くなっている</p> <p>4 概ね目標水準に達している</p> <p>3 どちらとも言えない</p> <p>2 やや目標を下回っており、改善が必要である</p> <p>1 目標をかなり下回っており、早急な改善が必要である</p>	<p>【総合評価】</p> <p>A 15～13</p> <p>B 12～10</p> <p>C 9～7</p> <p>D 6～5</p> <p>E 4～3</p>
---	--

事業名	来訪者に対する受け入れ体制の整備強化事業							担当課		観光商工課		
	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		レンタサイクルの使用者数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
評価点等	4	3	2	C	現状維持	2,503人 (H30)	1,665人	1,980人	2,649人	1,960人	1,781人	3,000人
事業の概要	2次交通の充実により周遊観光の推進を図るため2か所に観光案内所の運営を行い、その観光案内所を含めた3ヶ所にポートを設置し59台のレンタサイクルを、ドコモバイクシェアのシステムを活用して運用している。自家用車の来訪者以外の入込数の増加をはかり、滞在時間を延ばす効果を期待している。											
事業実施内容	来訪者に対する受け入れ体制の整備強化事業の主要事業として、前年度に引続きレンタサイクル事業を推進している。シティーサイクルタイプ25台とスポーツタイプの車両30台を運用している。											

事業名	観光資源の磨き上げと発掘事業						担当課		観光商工課			
	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		歴史的資産活用イベント数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
評価点等	4	3	4	B	拡大・充実	2回 (H30)	3回	4回	4回	30回	32回	3回
事業の概要	豊富な歴史的資源を観光資源としての活用を推進することにより、新たな視点から観光資源として磨き上げのきっかけにする。活用可能な歴史庭資源の健全かつ合理的な保存につなげることを目的として、従来の甘草屋敷や宮光園の活用を活発にすると共に、その他の施設を活用したイベントについても関係課と連携し観光イベントの性質を高め、人の流れをつくる。											
事業実施内容	甘草屋敷、宮光園を活用したイベントや歴史的資源を巡るフットパスを開催した。また、世界農業遺産を観光資源として活用するため、広域連携事業に参画し、PR活動を実施した。											

事業名	情報発信と人的ネットワークの構築事業						担当課		観光商工課			
	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		観光協会HPユーザー数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
評価点等	4	4	2	B	拡大・充実	299,000人 (H30)	343,088人	271,656人	331,749人	183,442人	277,066人	448,000人
事業の概要	観光宣伝事業費として市の観光プロモーションを実施しており、観光パンフレット作成やポスターの作成、フルーツ娘の委嘱、観光キャラクターの活用などにより発信を図っている。また、観光協会と連携し情報発信の多くは観光協会のHPやSNSを通じて行いその注目度をあげていくため動画による情報発信等へ展開を図っている。											
事業実施内容	キャンペーンやプロモーションによる対面のPR活動を積極的に展開するとともに、SNSや動画配信を活用した情報発信を随時行い、宣伝効果の向上を図った。											

事業名	ぶどうの丘経営戦略事業						担当課	ぶどうの丘				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		ぶどうの丘収入金額				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	4	3	B	方法改善	836百万円 (H30)	609百万円	671百万円	797百万円	823百万円	795百万円	949百万円
事業の概要	投資計画、財政計画を柱とした経営健全化計画を包括する経営戦略を策定することで、施設のリニューアルや修繕等のための資金調達の方策を検討し、地域観光の拠点となり、観光客から選ばれる施設であり続ける事業運営を目指す。(平成29年3月策定/令和4年3月改定)											
事業実施内容	令和6年度は、長引く物価高騰に加え、記録的な猛暑及び南海トラフ地震に関する情報の影響により繁忙期の利用者が減少し、また、多岐にわたる施設の緊急修繕等が重なるなど、非常に厳しい経営状況となった。こうした状況下、徹底的な経費削減及びワインと食を中心としたマーケティングとプロモーション活動を精力的に展開し収益改善に努めた。その結果、収益は前年度比より減少したものの、純利益は10,041千円(前年度比121%増)と大幅な収益を達成した。											

事業名	移住情報の一括発信事業						担当課	政策秘書課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		甲州らいふ電子版ページビュー数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	4	5	A	現状維持	54,902件 (H30)	143,955件	271,872件	307,215件	368,472件	466,384件	100,000件
事業の概要	全国的に地方への移住が注目されているなか、本市においても全国の移住希望者のニーズに対応した移住情報を冊子版、電子版の「甲州らいふ」により、全国へ発信していく。このことにより、移住を検討されている方、世帯に本市を選んでいただき、よりスムーズに本市に移住していただくための一助となるよう取り組んでいく。											
事業実施内容	ホームページ保守事業者兼コンサルを委託しているysk-ecomと共に毎月の定例会においてページビュー数を増やす施策、実行、確認を行いページビュー数を増やした。また、現在掲載内容も情報が古くなった記事は最新の情報に直すなどユーザー目線を意識して行った。											

事業名	空き家を活用した移住対策促進事業						担当課	政策秘書課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		空き家の相談件数(所有者側から)				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	4	3	A	現状維持	25件 (R1)	39件	38件	44件	65件	36件	36件
事業の概要	市内に点在している空き家については、活用できるものとできないものを整理したうえで、移住対策の一環として活用することが有益であり、移住希望者にとって、住む場所を探す際に空き家は大きな魅力となっている。本市で平成19年から運用している「空き家情報バンク」を活用し、市内空き家の有効活用を促すとともに、移住希望者への情報発信に取り組んでいく。											
事業実施内容	連携協定を結んでいる㈱LIFULLによる空き家所有者対象の空き家対策セミナーを年2回オンラインで開催(参加者計11名)するとともに空き家に対するサポートデスクを活用し、空き家活用の充実を図ってきた。空き家バンク登録促進事業として実施する残置物撤去費の一部を補助する事業が5件受付、実施され、空き家の利活用が進んできていると感じた。固定資産税や家屋敷課税の通知への空き家バンクチラシの同封も継続して実施した。空き家バンク成約年度実績9件。											

事業名	ふるさと納税寄附制度による関係人口創出事業						担当課	政策秘書課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		ふるさと納税の寄附件数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	3	5	A	拡大・充実	31,000件 (H30)	67,615件	184,658件	219,281件	230,629件	225,976件	45,000件
事業の概要	平成20年度に始まった「ふるさと納税」制度は、本市を愛し、応援しようとする方から広く寄附金を募り、その寄附金を財源とした事業を行うことにより、個性豊かな活力に満ちたふるさとづくりを行う制度であり、本市においても寄附者の方が寄附行為のみでなく本市に広く関わっていただくよう働きかけていく。											
事業実施内容	令和6年度における寄附金額は、4,280,633,000円(前年比116%)、寄附件数225,976(前年比98%)となっており、寄附額は引き続き増額傾向を示した一方で、件数は減少に転じている。また、令和5年に引き続き令和6年10月にも制度改正が実施され、募集適正基準の厳格化に伴い、設定寄附金額の改定を行い適正な運用に努めた。											

第2期甲州市総合戦略 具体的施策評価シート【令和6年度事業評価】

基本目標3 出産・子育ての希望が叶う切れ目ない支援の創出

- ①結婚・出産にやさしい環境の充実
- ②仕事と子育ての両立できる環境の整備
- ③教育力の強化と教育レベルの向上

【評価基準】

- 5 ますます必要性は高くなっている
- 4 概ね目標水準に達している
- 3 どちらとも言えない
- 2 やや目標を下回っており、改善が必要である
- 1 目標をかなり下回っており、早急な改善が必要である

【総合評価】

- A 15～13
- B 12～10
- C 9～7
- D 6～5
- E 4～3

事業名	独身男女への出会いの場の創出事業						担当課		市民課			
	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		婚活イベント参加者数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
評価点等	4	3	1	C	現状維持	190名 (R1)	64名	0名	0名	19名	25名	220名
事業の概要	令和6年7月、甲州市・山梨市・笛吹市は、結婚を希望する独身男女に広域での出会いの場を提供するとともに、結婚を促し、地域の活性化に繋げることを目的として、「峡東地域3市合同婚活支援事業に関する協定」を締結し、広域的な連携を図りながら支援を行った。また、県央ネットやまなし「結婚支援分科会」において、圏域で実施する結婚支援事業の検討に参画した。											
事業実施内容	協定に基づき、合同婚活イベント「香りと果実の縁結び」を11月24日に勝沼ぶどうの丘で開催した。令和6年度は本市が幹事市となり、運営全体をとおして主体的に取り組んだ。当日は、男性34人・女性32人が参加し、和やかな雰囲気の中進行し、結果11組のカップルが誕生した。参加者アンケートでは、好評的な意見が多く見られた。結婚支援分科会は、圏域市町村の取り組みや課題などの情報を共有し、本市事業の参考にすることができた。											

事業名	安心して妊娠・出産・子育てができるまちづくり事業						担当課		健康増進課			
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		市内で子育てをしたいと考える親の割合				
	4	3	4	B	現状維持	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
						95% (H30)	96%	97%	97%	97%	98%	96%
事業の概要	妊産婦や乳幼児に対する健康支援や育児の孤立化を予防するため、各種母子保健事業を実施し、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援に取り組んだ。R5.2月からは、出産・子育て応援事業を導入し、今まで以上に妊婦及び新生児訪問が効果的に実施できている。甲州市母子保健計画「すこやか親子こうしゅう」の計画期間(10年間)が満了となることから最終評価や国の動向を踏まえ第2次計画を策定した。また、すべての妊産婦・こども・子育て世帯を対象に「母子保健」と「児童福祉」が一定的な相談や支援を行うことを目的とした「こども家庭センター」を新たに設置し、子育て支援課と連して支援体制を強化した。											
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠届け出時健康相談、妊産婦・新生児訪問、妊産婦健診、パパママクラス、ママの安心テレフォン事業</li> <li>・乳児訪問、育児学級、発達相談</li> <li>・乳幼児健診(1か月児、3か月児、7か月児、10か月児、1歳6か月児、2歳児、3歳児、5歳児)、新生児聴覚検査</li> <li>・すこやか親子相談、産前産後ママのほっとスペース、産後ケア事業(宿泊型)</li> <li>・出産・子育て応援事業</li> <li>・不妊治療費助成</li> </ul>											

事業名	子育て応援事業						担当課		子育て福祉支援課			
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		ファミリーサポート事業利用者数				
	4	3	3	B	現状維持	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
						1,166件 (H30)	831件	672件	687件	1,261件	1,135件	1,200件
事業の概要	乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助(依頼会員)を希望する者と援助活動(協力会員)を希望する者との相互援助活動に関する連絡調整を行う。また協力会員の養成に係る講習会等を行う。(依頼会員239人・協力会員65人・両方会員6人)											
事業実施内容	共働き世帯や核家族化により送迎する家族がいない家庭が増加したことに伴いこの事業の必要性が求められている。この事業の要である協力会員の大幅な増加は難しいが、周知や講習会を開催することにより着実に増員している。											

事業名	出産祝金支給事業(第2子以降児出生支援事業)						担当課	子育て・福祉推進課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標(KPI)	第2子出生数					
	3	3	5	B	現状維持	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
						41名(H30)	48名	41名	113名(うち第2子51名)	132名(うち第2子44名)	98名(うち第2子47名)	45名
事業の概要	第2子以降児出生支援事業は、令和4年度から「出産祝金支給事業」に移行し、支給要件に該当する申請者に対して、出生児1人につき10万円を支給している。出産祝金支給事業の目的は、子どもの誕生を祝福するとともに、子どもの健全な育成及び明るい家庭づくりを増進し、次代を担う子どもの増加及び定住促進による人口増加対策の一環として本市の活性化に資することであり、出産時に祝金を支給する。(出生日から引き続き3月以上甲州市の住民基本台帳に記録されていることなどが条件となる。)											
事業実施内容	出生の届出申請後約1カ月以内に1人あたり100,000円を支給した。 令和6年度実績は第1子 33名、第2子47名、第3子以降18名となっている。											

事業名	教育環境づくりプロジェクト事業(小学生)						担当課	教育総務課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標(KPI)	「総合的な学習の時間」に自ら課題を立てて学習活動に取り組む小学生割合					
	4	5	5	A	拡大・充実	基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
						全国平均比 111%(R1)	—	全国平均比 111%	全国平均比 215%	全国平均比 115%	全国平均比 115%	全国平均比 115%
事業の概要	次代を担う子どもたちが、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力等生きる力を身に付け、社会に貢献できる人間として心身ともに健やかに成長していくことができる教育環境づくりが必要であり、その一環として小学校3年生以上の総合的な学習の時間において、自らの学習課題を設定し、学習に意欲的に取り組むことができるような授業展開を行っている。											
事業実施内容	「総合的な学習の時間」において、自ら学習課題を見つけて設定をすることからまとめ・表現に至る探究の過程を意識した学習を行った。教育環境づくりの推進について、児童一人一人に対しての進捗度を計ることは容易ではなく、しかも数値化による達成度を図ることは困難であるため、全国的な統一調査により、客観的な評価が可能なKPI指標を立て、事業に取り組んだ。											

事業名	教育環境づくりプロジェクト事業(中学生)						担当課	教育総務課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標(KPI)	学校以外での学習時間が2時間以上の中学生割合					
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	4	3	3	B	拡大・充実	全国平均比 107%(R1)	—	全国平均比 104%	全国平均比 94%	全国平均比 111%	全国平均比 95%	全国平均比 110%
事業の概要	生徒一人ひとりが個性を大切にしながらふるさとしに対し愛着と誇りを持ち、社会生活に必要な知識や技能を習得していくことが必要である。そのうえで自らの生きる道は自らの判断でしっかり見極め、社会でたくましく生きていくための力を身につける一環として、自己の課題に合った学習に取り組み、家庭学習の習慣化を図る。											
事業実施内容	学校での学習を振り返り、家庭学習の計画を立てられるよう家庭学習スタンバイの取組を引き続き実施した。年間を通して家庭学習に1日2時間程度取り組めるような生活環境や習慣化を図った。教育環境づくりの推進について、生徒一人一人に対しての進捗度を計ることは容易ではなく、しかも数値化による達成度を図ることは困難であるため、全国的な統一調査により、客観的な評価が可能なKPI指標を立て、事業に取り組んだ。											

事業名	コミュニティスクール推進事業						担当課	教育総務課				
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標(KPI)	学校運営協議会を設置している学校割合					
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	5	5	5	A	拡大・充実	38.9% (R1)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
事業の概要	市立小中学校16校すべての学校が、学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールの仕組みを取り入れ、学校運営に地域の意見や必要な支援を協議し、学校と地域が協働により子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めている。											
事業実施内容	各学校が、「学校運営協議会」において、「グランドデザイン、学校運営の基本方針、学校運営・教育活動」等の説明と承認、学校運営への必要な支援に関する熟議を行い、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進める。義務教育課から指導主事を招き、学校運営協議会の運営や地域との連携について指導助言を受け、制度のさらなる推進、取組を行った。											

第2期甲州市総合戦略 具体的施策評価シート【令和6年度事業評価】

基本目標4 時代にあった地域をつくり、安全に暮らせる地域の創出

- ①地域活動の活性化
- ②公共交通の利便性の向上
- ③安全なまちづくりの推進

<p>【評価基準】</p> <p>5 ますます必要性は高くなっている</p> <p>4 概ね目標水準に達している</p> <p>3 どちらとも言えない</p> <p>2 やや目標を下回っており、改善が必要である</p> <p>1 目標をかなり下回っており、早急な改善が必要である</p>	<p>【総合評価】</p> <p>A 15～13</p> <p>B 12～10</p> <p>C 9～7</p> <p>D 6～5</p> <p>E 4～3</p>
---	--

事業名	市民提案型協働のまちづくり事業						担当課		市民課			
	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		実施件数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	3	3	2	C	方法改善	3件 (R1)	0件	0件	2件	1件	0件	4件
事業の概要	地域の問題や課題の解決、地域の活性化などを図るため、市民、区・公民館などの地域組織、NPO法人及びボランティアグループなどの市民団体から協働のまちづくり事業が発展できる自由な提案を募集し、その中から提案団体と市が共通の目的をもって協働で実施する事業を選考し、実施する。											
事業実施内容	令和6年度中の事前相談件数は5件あったが、すべてが申請には至らなかった。その主な理由は、協働先の担当課で実施する補助金事業に該当したことや、補助金交付要綱に定められた対象事業ではなかったためである。											

事業名	シニア世代の能力活用事業						担当課		観光商工課			
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		シルバー人材センター登録者数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	4	3	3	B	現状維持	230名 (R1)	194名	187名	177名	177名	181名	250名
事業の概要	高齢化社会の進展により、シニア世代の活躍が市内の活性化に大きく関わるようになり、年々シニア世代の果たす役割は大きくなっている。具体的な施策としては、公益社団法人東山梨地区広域シルバー人材センターの構成市として山梨市とともに運営経費である補助金を支出し、シルバー人材センターの活動の支援を行った。											
事業実施内容	東山梨地区広域シルバー人材センターの円滑な運営を進めていくため、甲州市・山梨市の2市は事業運営に要する経費を補助している。2市は甲州市を代表市と定め、負担額は均等割50%および人口割50%とした。 甲州市:7,822,000円 山梨市:8,678,000円 合計16,500,000円											

事業名	生活サービス機能の持続と利便性の高いバス運行事業						担当課		市民課			
評価点等	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		バス利用者数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
	4	4	2	B	拡大・充実	111,742人 (H30)	79,178人	80,000人	83,466人	87,119人	88,071人	135,000人
事業の概要	進行する高齢化に対応した生活サービス機能の維持や利用者特性に応じたより高い利便性を図るため、地域公共交通計画により、利用者のニーズに合ったバスの運行を行う。											
事業実施内容	市民バス、代替えバスの運行 ・大菩薩峠登山口線 ・二本木経由大菩薩の湯線 ・玉宮線 ・塩山市民病院線 ・下柚木線 ・甲州市縦断線 ・勝沼地域循環2路線 デマンドバスの運行 ・松里エリア ・玉宮エリア ・神金、大藤エリア ・市街地(共通)エリア ○令和7年1月から3月に、高齢者の「移動手段」及び「路線バス・デマンドバス等の認知度、利用実態並びに利用ニーズ」を把握、並びに「高齢者に利用される公共交通の再構築」に向けた基礎資料を収集するため、「高齢者の移動手段に関するアンケート調査」を実施した。											

事業名	自主防災組織結成事業						担当課		総務課			
	必要性	効率性	達成度	総合評価	今後の方向性	重要業績評価指標 (KPI)		結成組織数				
						基準値	R2	R3	R4	R5	R6	目標値
評価点等	4	4	4	B	現状維持	94組織 (R1)	94組織	94組織	94組織	94組織	94組織	100組織
事業の概要	<p>災害対策基本法に基づき、「自分たちの地域は自分たちで守る」という理念のもと、各行政区を単位とした、自発的な防災組織として自主防災会が組織されている。</p> <p>また、東日本大震災以降、「自助、共助、公助」の重要性が再認識され、地域住民の絆や住民の自主防災組織の活動が活性化している。大規模地震等の災害に備え、被害の軽減を図るため資機材を整備する組織に対し支援を行う。</p>											
事業実施内容	<p>災害に強い安全・安心なまちづくりを推進するため、各自主防災組織に対して自主防災組織資機材等整備補助事業により、消火器、防災倉庫、発電機等の整備に対する補助を行ってきた(20自主防災組織)。</p> <p>資機材の整備とともに防災の基本である「自らの身は、自らが守る」を住民自らがその自覚を持つよう防災訓練等を通じて防災意識の普及啓発に努めてきた。</p>											